

諸行事を3年ぶりに行いました。

鯨城会 会長 細野博行

令和2年、3年度はコロナ禍により鯨城会が主催する行事やボランティア活動が全面中止となりました。今年度はコロナが小康状態となり、感染防止に取り組み、実施できました。10月の鶴舞公園クリーンキャンペーン、グラウンド・ゴルフ交歓会、11月の堀川清掃大作戦とも3年間のうっぶんが晴れるような快晴となり、陽気もよい時季で楽しいひと時が過ごせました。



また10月の講演会には林与一さんを招き、芸のころやビックスターとの交流の楽しい話が聞けました。11月の16区フェスティバルでは4つの競技とアトラクションの盆踊りがあり、気分が高揚してリフレッシュできました。

しかし鯨城会では会員数が減少しており、区会の運営が難しい状況です。幸い学園も順調に授業が進んでおり、来年3月には卒業生がいます。卒業生の多くが当会に入会してほしいものです。そのためにも会の魅力の向上に努めてゆかねばなりません。ホームページについては改修しておりますので、スマートフォンやパソコンで開いて見て下さい。最後に会員の皆様には健康に留意して、これからも活動へ参加下さいますようお願いいたします。

「グラウンド・ゴルフ交歓会」



10月26日(水)、第21回鯨城会グラウンド・ゴルフ交歓会を絶好の秋晴れのもと庄内緑地公園陸上競技場で開催しました。各区鯨城会から201名のプレイヤーが集まり、A・B・C・D4つのゾーン、32組に分かれ日頃の練習の成果を競い合いました。昼食を挟んで2ゲーム(8ホールx2)のスコアで、ゾーンごとに1位から5位までが表彰され、実

行委員長の木下さん(千種区)より賞金が授与されました。3年ぶりの為、若干手間取りましたが、皆さんの協力を得てトラブルや事故もなく終わることができました。また、アトラクションで各区会長さんのニヤピン競技や、ホールインワンの表彰、ラッキー賞の抽選など、プレイヤー共々大会の主旨である各区にわたる交歓をたのしみました。



発行 名古屋市高年大学鯨城学園鯨城会
名古屋市高年大学 鯨城学園

鶴舞公園クリーンキャンペーン

10月1日（土）鶴舞公園クリーンキャンペーンは晴天に恵まれ、鯨城会168名、高年大学鯨城学園の学生（34期、37期）162名が参加し、実施されました。

新型コロナウイルス感染防止対策として密を避けるため集合場所を4ブロックに分け、ビニール手袋、マスクの着用などをお願いしました。可燃ごみ34袋、不燃ごみ4袋を収集できました。各区の鯨城会会員と高年大学鯨城学園の学生が、同じブロックで清掃の共同作業を通じてコミュニケーションができた事も大きな成果でありました。又、鶴舞公園緑化センターから改修の実施状況の説明と感謝の言葉をいただきました。



鯨城会 講演会「生き立ち・芝居の工夫・演じる心・日本舞踊」



10月18日（火）、鯨城ホールで鯨城会講演会を開催し約300人の来場がありました。講師は林与一さんで、どなたもご存知のように、昭和30年代から現在まで65年に及ぶ役者人生を送って来られた超ベテランの俳優さんです。まず最初に7分間、80歳とは思えない力強い舞踊を披露されました。続いて、15歳で長谷川一夫の内弟子になってから、テレビ、舞台上でトップクラスの俳優や大歌手との共演をされ、今なお舞台上に立っておられることを、力強いお声でお話いただき、会場からも大きな拍手がありました。



堀川清掃大作戦

11月5日（土）、第11回鯨城・堀川清掃大作戦が良い天気にも恵まれ、360名が参加し、全長16Kmを11拠点に分かれて行われました。鯨城会から157名、高年大学鯨城学園学生から159名です。開会セレモニーは納屋橋横のジャムズガーデンで行われ、来賓の皆様からの感謝の言葉がありました。各拠点の責任者は鯨城・堀川と生活を考える会の会員が担い、火ばさみ等備品を準備しました。各区のベストを着用した鯨城会の会員は市民の皆様目に留まり、時には「ご苦労様」の言葉をいただきました。収集したごみは可燃、不燃に分け、各拠点のゴミ集積場に置きました。ありがとうございました。



守山鯨城寄席 笑いでコロナを吹き飛ばせ！

守山鯨城会 行事委員長 加藤章夫

コロナ禍の中での行事委員長拝命を受け、バス旅行に代わる新しい催事として、寄席を計画しました。実施は7月、場所は中区の葵ゆめ倶楽部（芝電ビル3階）、演し物は幸福師匠の落語「名古屋弁指南」と鱗林さんの講談「藤井聡太物語」。

約7ヶ月前から赤字を出さない仕込みとして、芸人のFee、会場費、固定費の計算と木戸銭、コロナ禍限定入場者



〈講談〉 旭堂鱗林さん

数の設定、パンフレットの作成等を工夫し、カラ



〈落語〉 登龍亭幸福さん

ーパンフレット200部、会費3,000円、目標40名としました。しかし、意外と集客が難しく、鯨城会各クラブの協力など苦心の末、なんとか38名のご来場が叶い、帳尻をあわせることができました。鱗林さんの笑いでコロナを吹き飛ばせ！という熱演を皮切りに、皆様に感謝の一席となりました。

アフターコロナで楽しく元気に動いています！

中鯨城会 会長 堀田友三郎

2年間の自粛時期を終え、新体制の下、コロナ禍が収まらない中でも活発に新しい行事も含め楽しく元気に動いています。4月、3年ぶりに木曾路錦店で会員の約半数の30名で懇親会を行い、5月から月1回の中鯨城ポッチャの会を立ち上げ、定例ボウリング大会も始めました。又名作映画観賞会を“覚王山すぺーすR”で2回実施、ソレイユ名古屋での人権研修会、中生涯学習センターで歴史講演会、“メタウォーター下水道科学館なごや”の見学などを実施。“なかまんなか夏祭り”を中社協と共に実施し、地域活動なども毎月動き回っています。作品展も9月に市政資料館にて実施、中鯨城会頑張っています。



中鯨城ポッチャの会



歴史講演会 中生涯学習センターにて

「学園を取り巻く状況」

鯨城学園 地域活動指導員 大谷 健二

鯨城会の皆さん、お元気ですか？日頃は学園の運営につきまして、ご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。さて、学園は新型コロナによる2年間の休校を経て、本年4月から再開されました。1学期の授業も順調に終わり、2学期に入って体育祭、文化祭の行事や鶴舞公園、堀川の清掃ボランティア活動などコロナ禍以前の時と同様に開催されました。また、地域ミーティングも1年生及び2年生に対して1回ずつ開催いたしました。これには各区の鯨城会の皆様に大変お世話になりました。改めまして、厚くお礼申し上げます。いよいよ3、4期生も卒業までわずかとなりましたが、卒業後は是非鯨城会に入会して、いただきたいと切に願っております。

令和5年度鯨城会会長選挙実施要領



□ 選挙管理委員会設立

鯨城会会則・細則に基づく鯨城会選挙管理委員会はつぎのとおりです。

○選挙管理委員長 谷口 賢三 (守山鯨城会 会長)

○選挙管理委員 内山 幸夫 (鯨城会 副幹事長)

□ 令和5年度鯨城会会長立候補届について下記のようにご案内します。

- | | |
|----------|---|
| 1. 立候補期間 | 令和4年12月19日(月)～令和5年1月23日(月) |
| 2. 届出先 | 〒460-0008 名古屋市中区栄1-23-13
名古屋市高年大学鯨城学園鯨城会 選挙管理委員長 |
| 3. 立候補資格 | 立候補者は、区会役員経験者または幹事会幹事経験者、もしくは区会・幹事会の推薦者とする。
ただし、学園卒業後7年以内(就任時)の会員とする。
卒業年次は、鯨城学園の1回目の卒業年次とする。 |
| 4. 選挙日 | 令和5年2月6日(月) 代議員会にて |
| 5. 立候補者は | ○氏名 ○卒業期 ○専攻学科 ○区会名
を明記して、選挙管理委員会宛てに郵送すること |

編集後記 鯨城会及び各区会共、環境は変わらない状況下で3年ぶりにグラウンド・ゴルフ交歓会、講演会、鶴舞クリーンキャンペーン、堀川清掃、16区フェスティバルと実施することが出来、明るい材料となりました。また16区コーナーにおいては、守山区、中区とも活動が活発化してきたことは心強く思います。なお、鯨城会ではホームページの活用に取り組んでおります。スマホのカメラで右のQRコードを撮影していただければ、簡単に見ることができますので、どうぞご活用ください。

